

特定家畜人工授精用精液等の管理に関する報告書

年 月 日提出

宮城県知事 殿

家畜改良増殖法施行条例第4条に基づき、 年1月1日から12月31日までの特定家畜人工授精用精液等の管理の状況を次のとおり報告します。

- 1 獣医師登録番号又は家畜人工授精師免許番号：
- 2 住所及び氏名：
- 3 報告対象物：
- 4 前年12月31日時点の保存数量： 本
- 5 管理の状況

(単位：本)	年												合計	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
譲受数量														
利用数量														
廃棄又は亡失した数量														
月末時点の保存数量														/
備考														/

- 備考
- 1 年は西暦で記載すること。
 - 2 獣医師及び家畜人工授精師の免許を有さない場合は、1の記載は不要とする。
 - 3 3の報告対象物は、「家畜人工授精用精液」又は「家畜受精卵」のいずれかを記載し、報告対象物ごとに当該様式に基づく報告を行うこと。なお、「家畜人工授精用精液」は「精液」、「家畜受精卵」は「受精卵」の省略表記を認める。
 - 4 備考の欄には、亡失した特定家畜人工授精用精液等を発見したときなど各項目に該当しないものについてその事由と数量を記載すること（例：亡失した精液の発見 +2）。

記載要領

報告義務者：家畜人工授精用精液又は家畜受精卵を管理する者
(家畜人工授精所の開設者を除く。)

報告内容：特定家畜人工授精用精液等の譲受・利用等の月次数量

※特定家畜人工授精用精液等：和牛及び和牛間交雑種の精液・受精卵

※特定家畜人工授精用精液等の取扱いがない場合は様式第4号の提出は不要です。

(1) 日付・宛名

- ・年は西暦で記載してください(提出年月日と本文)。
- ・知事名を忘れずに記載してください。

(2) 項目1～4

1 獣医師登録番号又は家畜人工授精師免許番号

該当する場合はその登録番号・免許番号を記載し、該当がない場合は記載不要です。

2 住所及び氏名

報告義務者の住所及び氏名を記載してください。

3 報告対象物

「精液」又は「受精卵」と記載してください。
両方の取り扱いがある場合は、報告様式はそれぞれ作成してください。

4 前年12月31日時点の保存数量

前年末の保存数量を記載してください。

(精液・受精卵共通)

(3) 5 管理の状況(月次集計表)

集計区分は下記の表を参考にし、取り扱った数量を集計してください。

譲受数量	・購入した数量(無償譲受も含む) ※自己の飼養する雌牛で受精卵を作成した場合で、当該受精卵を自己のボンベで保存する場合は、当該受精卵の所有権の所在によらず、受精卵生産者からの「譲受」となります。
利用数量	・自家利用した場合 自己の飼養する雌牛に人工授精・移植を行った数量 検査のために使用した数量等 (自己の飼養する雌牛への自己の所有する精液・受精卵の注入・移植を第三者の人工授精師に依頼した場合も「利用」となります)
廃棄又は亡失した数量	・廃棄又は亡失した数量
月末時点の保存数量	・発見数量も含めた月末時点の保存数量
備考	・亡失したストローを発見した場合などの数量 (記載例：亡失した精液の発見 +2)
集計対象外	・第三者である人工授精師が所有する精液・受精卵を、当該授精師の飼養する雌牛に注入・移植(技術供与)する場合は、集計の対象外です。

注意

- ・家畜人工授精所を開設していない場合は、他者に精液・受精卵を譲渡することは、有償無償問わず法で禁じられています。